

津軽広域水道企業団の入札等参加資格審査申請受付

平成31年度（中間年）の申請を受け付けします。希望者は受付期限までに提出してください。

△対象 建設工事の請負／測量・設計などの建設関連業務／清掃・保安などの点検業務／製造の請負や物件の買入など

△受付期限 2月28日（木）

△有効期間 2019年8月1日～2020年7月31日

△申請方法 各対象の「入札等参加資格審査申請書」に必要書類を添付して、津軽広域水道企業団津軽事業部総務課へ提出を。詳しくはホームページ（<http://www.tusui.jp/tsugaru/>）をご覧ください。

問津軽広域水道企業団津軽事業部総務課（〒036・0342、黒石市石名坂字姥懐2、☎ 52・6033）

差押財産の公売について

県では、不動産や動産などの差押財産について、インターネットオークションを利用して売却するインターネット公売を実施しています。

公売情報や入札方法は、随時、県ホームページ（http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/008_koubaiindex.html）で公開していますので、確認の上、ご参加ください。

問中南地域県民局県税部納税管理課（☎ 32・4341）

弘前公園観光人力車実証実験結果報告会

新たな観光コンテンツの開発を目指して、平成29～30年の2カ年にわたり、弘前公園で実施した「観光人力車」実証実験の結果と観光ビジネスとしての可能性について報告します。併せて、観光事業に限らず広く創業を考えている人を対象に、本県の創業支援の取り組みやクラウドファンディングの事例について紹介します。

△とき 1月29日（火）午後2時～4時

△ところ 市立観光館（下白銀町）

多目的ホール

△定員 100人

△申し込み方法 電話または申込書に必要事項を記入の上、ファックス、Eメールで申し込みを。

※申込書は市立観光館に備え付けてあります。

問弘前観光コンベンション協会（☎ 35・3131、FAX 35・3132、E-mail htcb04@jomon.ne.jp）



「家族で考えよう！裁判員制度キヤッチフレーズ」募集

裁判員制度は、5月21日に制度施行10周年という大きな節目を迎えます。この機会に、家族で裁判員制度について話す場を設けてもらうことで、これまで以上に裁判員制度への理解を深め関心を持ってもらいたい、裁判員制度への積極的な参加および協力を呼びかけるために、キヤッチフレーズを募集します。

△応募期限 2月28日（必着）
△応募資格 県内在住の小学生（学年は問いません）
△応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、郵送または県内の各裁判所に持参を。

※1人1作品まで。
※実施要領など、詳しくは青森地方裁判所ホームページ（<http://www.courts.go.jp/aomori/>）をご覧ください。

問青森地方裁判所事務局総務課裁判員制度キヤッチフレーズ募集係（〒030・8522、青森市長島1丁目3の26、☎ 青森017・722・5421）

暴力から子どもを守るための公開ワークショップ

いじめ・誘拐・虐待・性暴力など、さまざまな暴力から子どもを守る知識とスキルを学びます。

△日程と対象 ①中学校以上の教職

員＝2月9日、午後2時～4時／②小学校以下の教職員＝2月11日、午後2時～4時／③中学・高校生の保護者＝2月10日、午前10時～正午／④小学生以下の保護者＝2月10日、午後1時30分～3時30分

△ところ ①②＝市民会館（下白銀町）第1・2会議室／③④＝総合学習センター（末広4丁目）第2・3研修室

～共通事項～

△講師 矢島宏美さん（子ども・人権・エンパワメントCAPながの代表）
△参加料 無料

問2月7日までに、電話またはEメール（参加希望日、氏名、電話番号を記入）で、あおもりCAPの会中弘南黒地区（佐藤さん、携帯 090・9421・6159、E-mail mitinoku2011_8@yahoo.co.jp）へ。

※平成30年度市民参加型まちづくり1%システムの採択事業。

健（検）診は受診しましたか？

弘前市医師会健診センターでは、市のがん検診や特定健診などの健（検）診をすべて実施しています。今年度、受診可能な健（検）診をまだ受けていない人は、ぜひ受診してください。

△受診できる市の健（検）診 がん検診（胃・大腸・肺・子宮・乳・前立腺）、肝炎ウイルス検診、胃がんリスク検診、骨密度検診、結核検診、国保特定健診、後期高齢者健診
※社会保険被扶養者の特定健診も実施しています。

△健診実施日 平日、土曜日（第2土曜日は休診）
※女性限定日があります。申込時に問い合わせを。

問弘前市医師会健診センター（☎ 39・6611（予約専用フリーダイヤル☎ 0120・050・489）、平日の午前8時～午後4時）

フォークリフト運転技能講習

△とき 普通自動車以上運転免許証保有者＝2月18日～21日／大型特殊自動車運転免許証（カタピラ限

定無し）保有者＝2月18日・19日

△ところ 学科＝サンライフ弘前（豊田1丁目）／実技＝弘果弘前中央青果（末広1丁目）

△対象 ①申込時に求職中で、雇用保険を受給している35歳以上の人（雇用保険の受給期間を終えてなお求職中の人に含む）／②申込時に失業中でハローワークに登録をして求職している35歳以上の人／③出稼労働者手帳を所持している18歳以上の人

△定員 各10人（先着順）

△受講料 普通自動車以上運転免許証保有者＝1万円、大型特殊自動車運転免許証（カタピラ限定無し）保有者＝4,000円

※どちらも別途テキスト代1,620円が必要。

△申込期間 1月25日～2月1日

※申し込みには、印鑑、写真（縦30mm×横24mm）1枚、雇用保険受給資格者証かハローワークカードまたは出稼労働者手帳（有効期限内のもの）、自動車運転免許証を持参してください。なお、代理人による申し込みはできません。

問商工政策課（市役所5階、☎ 35・1135）

赤十字活動にご協力を

日本赤十字社青森県支部は、創立130周年を迎えたことから、昨年「青森県赤十字大会」を開催しました。

本大会では、一堂に会した県内外の赤十字関係者等約800人が赤十字活動の更なる躍進を誓いました。

一方で、昨年は自然災害が多発し、多くの尊い人命が失われています。

青森県支部では、北海道胆振（いぶり）東部地震の被災地に医療救護班並びに被災者のこころのケアを行う救護班を派遣したほか、救援物資の提供や義援金の受け付けを行なうなど、物心両面にわたる支援活動を展開しています。

これらの赤十字活動は、主に赤十字会員から寄せられる会費・寄付金を財源としています。

人々の「いのちと健康を守る」活動を推進する日本赤十字社の活動を理解してもらい、市民の皆さんのが

員加入、活動資金の支援についてご協力をよろしくお願いします。

問弘前市社会福祉協議会総務課（☎ 33・1161）

甲種防火管理新規講習 該当する施設は受講を！

△とき 2月27日・28日の午前10時～午後4時

※2日間の受講が必要。

△ところ 岩木文化センター（賀田1丁目）あそべーる

△定員 120人（先着順）

△受講料 無料

※講習で使用するテキストは事前に書店などで購入し、当日持参してください。

△申し込み方法 1月28日～2月8日に、消防本部予防課か最寄りの消防署・分署へ。

※詳しくはホームページ（<http://coc.hirosaki-u.ac.jp/green.html>）をご覧ください。

問弘前大学学務部教務課教務企画担当（〒036・8560、文京町1、総合教育棟1階、☎ 39・3709）

る場として、「弘前大学グリーンカレッジ」を開講しています。弘前大学で、学生と共に大学の知に触れてみませんか。

△内容 6分野の授業科目を開放（1科目…1授業〈90分〉×15回）

△授業開始 4月11日から

△選考方法 レポート（志望動機や大学の学びについての抱負）を参考に決定

△受講料 1科目1万1,500円

△申し込み方法 2月18日～28日に、所定の申込用紙に記入の上、下記の窓口へ申し込みを。

※詳しくはホームページ（<http://coc.hirosaki-u.ac.jp/green.html>）をご覧ください。

問弘前大学学務部教務課教務企画担当（〒036・8560、文京町1、総合教育棟1階、☎ 39・3709）

休日在宅当番

△診療時間 内科…午前9時～正午／耳鼻咽喉科・眼科・歯科…午前10時～午後4時

内科		
2/3	場崎クリニック（代官町）	☎ 38・6600
10	さがらクリニック（桔梗野1）	☎ 37・2070
17	佐藤内科小児科取上医院（取上2）	☎ 33・1191
24	弘前温泉養生医院（真土）	☎ 82・3377

耳鼻咽喉科・眼科		
2/3	福島耳鼻咽喉科（百石町）	☎ 32・5032
10	松本眼科（三岳町）	☎ 31・3211

歯科		
2/3	明本歯科医院（大町3）	☎ 35・4774
10	たかち歯科小児歯科医院（向外瀬4）	☎ 37・5533
11	ひまわり歯科クリニック（早稲田2）	☎ 29・3738
17	矯正歯科じん歯科クリニック（大町2）	☎ 37・1182
24	松枝歯科医院（下白銀町）	☎ 35・2157

△休日の救急病院などについては、消防本部の救急病院案内専用電話（☎ 32・3999）へお問い合わせください。